

第13回フードファクター学会 総会・学術集会のご案内

第13回JSoFFの2008大会が開催されます。

日時

2008年11月17日(月)

～11月18日(火)午前

場所

タワーホール船堀

(〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1、地下鉄都営新宿線船堀駅前、<http://www.towerhall.jp/>)交通の便、宿泊などは、前回のJSoFF Letter No.56(2008.7)をご参照ください。

予定プログラム

シンポジウム、一般講演(口頭発表およびポスター発表)、企業展示など

11月17日

9時20分 開会

9時30分 一般講演

12時 評議会/昼食

13時 総会

13時30分 ポスター発表・一般講演

18時30分 懇親会

11月18日

9時 シンポジウム

「機能性食品成分の生体代謝物とその機能性」

12時 閉会

*午後は同会場にて第5回トコトリエノール研究会・第18回フードサイエンスフォーラムがおこなわれます。

一般講演演題募集期間

2008年8月1日(金)～9月30日(火)
(期間を延長しました)

参加登録・懇親会参加受付期間

2008年8月1日(金)～10月31日(金)

大会参加費(要旨集代込)

会員4,000円、学生2,000円、非会員6,000円

懇親会費

会員5,000円、学生2,000円、非会員6,000円

*要旨集のみ購入の場合、2,000円

大会実行委員長：清水 誠(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

問い合わせ先

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1
東京大学大学院農学生命科学研究科
応用生命化学専攻
食糧化学研究室内JSoFF2008事務局
TEL: 03-5841-5127 FAX: 03-5841-8026
E-mail: ajsoff08@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp
<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/foodchem/>

〈一般演題登録〉

演題登録は2008年9月30日(火)までです。

要旨は、タイトル、演者、所属を明記の上、本文を目的、方法、結果などに分けてA4用紙1枚以内に収まるようMS WORDにて作成頂き、添付ファイルにてajsoff08@mail.ecc.u-tokyo.ac.jpまでお送り下さい。

口頭発表(発表10分、質問2分、計12分)とポスター発表の何れを希望するかを御連絡下さい。(ただし口頭発表・ポスター発表の最終的な選定は実行委員会で決定させていただきます)

一週間以内に演題受領メールが届かない場合は、上記事務局までお問い合わせ下さい。

*なお発表者は日本フードファクター学会の会員である必要があります。日本フードファクター学会への入会につきましては、学会事務局の方にお問い合わせください。

<http://www.jsoff.com/>

〈大会参加登録〉

大会参加・懇親会申し込み締切は10月31日(金)です。

学術大会へ参加を希望される場合は、事前参加申し込みをお願い致します。発表者の方も必ず参加の申し

込みもしてください。

御名前、御所属、JSoFF会員・非会員の区別、懇親会参加の有無を御記入の上、ajsoff08@mail.ecc.u-tokyo.ac.jpまでお送り下さい。

参加費・懇親会費は大会当日受付にてお支払い下さい。

〈Young Investigator Award(YIA)について〉

例年同様にJSoFF2008では、事前に応募した一般講演者にYoung Investigator Award(口頭発表賞とポスター賞)を授与致します。発表時に35歳以下の方に応募資格があります。

演題申込時に、「YIA賞にエントリーする」と明記ください。

関連学会のご案内

第5回 International Meeting on "Advances in antioxidants (trace elements, vitamins and polyphenols): molecular mechanisms, nutritional and clinical aspects"

www.trace-element-tunisia.com

会期：2008年10月11日～15日

開催地：スース、チュニジア

The International Society for Nutraceuticals and Functional Foods (ISNFF) Meeting

http://isnff.org/viewpage_plain/

会期：2008年11月14日～17日

開催地：Green Laurel Hotel, 台中市

第5回 国際アントシアニンワークショップ

<http://www.is.nagoya-u.ac.jp/IWA2009/>

会期：2009年9月15日(火)～18日(金)

会場：名古屋大学野依学術交流館

(名古屋市千種区不老町、名古屋大学東山キャンパス内)

目的：アントシアニンおよび関連化合物の化学、生物学、園芸学、食品学、栄養学、薬学、医学、材料科学

その他応用などあらゆる分野に関する研究と議論を目的とする。

参加費：一般 35,000円(事前)、40,000円(当日)、学生 12,000円(事前)、15,000円(当日)

組織委員会：委員長、吉田久美(名古屋大学・大学院情報科学研究科)

第4回 ポリフェノールと健康国際会議

(The 4th International Conference on Polyphenols and Health : ICPH 2009)

会期：2009年12月7日～10日

開催地：Harrogate, UK

会長：Dr. Garry Williamson
(University of Leeds)

<http://www.food.leeds.ac.uk/ICPH/>

第5回 食品因子国際会議

(The 5th International Conference on Food Factors: 5th ICoFF2010)

会期：2010年11月14日～17日

開催地：台湾台北市

会長：Dr. LucySun Hwang (Taiwan National University)

環太平洋国際化学会議2010

The 2010 International Chemical Congress of Pacific Societies

会期：2010年12月15日～20日

開催地：ハワイ・ホノルル

食品機能に関するシンポジウムが予定されています